まちづくり人養成講座（H26）
～新しい時代の話合い入門～　第５講

nishinomiya machizukuri juku
西宮まちづくり塾

2015.1.21

■前回までの復習をします

■今日のテーマは「皆の納得を引き出すまとめ方」＋α

第１回と第２回は理論編という感じで、ちょっと難しい内容を含んできました。第３回では、これまで学んだことが、現場ではどう使えるか？というテーマで、辻さんをゲストにお呼びして、現場でどんな風にやっているのか。お話を伺いました。そして第４講では、池山さんに楽しくブレインストーミングの講座をしていただきました。
さて、今回は「皆の納得を引き出すまとめ方」と題してはみましたが、まだまだ皆さんのアンケートでは「もやもや」を残した人が多いようです…。
もともとこの回では「ファシグラ講座」を行う予定で、あるラジオ番組を「レコーディング」していただくことを予定していましたが、せっかくなので、皆さんに議論をしていただいて、それをレコーディングするという試みにチャレンジしたいと思います。

ファシグラ講座

1.基礎理論（5分）

1）ファシグラの役割（復習）
・話合いへの参加を促す／議論、アイデアの誘発／話がぶれない／記録可能

2.実技理論（道具編）（10分）

1）模造紙か？ホワイトボードか？黒板か？
・それぞれのメリット・デメリット／結局模造紙？

2）テープの貼り方
・白ガムテープ／ナナメに貼らない／壁紙に注意／粘着力の弱め方

3）保存の方法
・携帯スキャン／TurboScan／現物保存／たたみ方・インデックスの付け方・しまい方

4）写真撮影講座
・明るさが大事／ブレないコツ／寄るのが大事／四隅が重要／枠を使え

5）筆記用具
・ペン選び／プロッキー太／裏写り／色の使い方（重要度or発言者等）／黄色はレイアウト用

6）ペンの使い方
・ペンの先端の形状／ペンの使い方／多色ペンの持ち方／プロの道具

3.実技理論（筆記編）（10分）

1）様々な手法
・議事録・メモではない／その場で皆が見て見やすいことが重要
・時系列議事録／マインドマップ／曼荼羅／グラフ／チャート

2）筆記のコツ
・レイアウトを最初に決めておく（黄色が活躍）／臨機応変さも大事
・とにかく書け／数をこなすと上手になります
・のめり込み過ぎないことが重要／第三者でいられるか（ファシリテーションとは）
・聞きながら書く（書きながら聞いちゃダメ）／聞７：書３ぐらい
・キレイにまとめるなら／時間を読む／模造紙たくさん

3）実例紹介（ある中華料理店のリニューアル計画打合せ記録）

4.質問など（5分）

実践編（『「上手な会議の進め方」についての議論』をまとめるワーク）

1．AチームBチームの２交代制でやります（結構スパルタなので大変ですよ…）

Aチーム

1）模造紙・プロッキー・ポストイット・サインペンなどを用意しました

2）３つのお題からテーマを選んで、それについてAチームのメンバーで話合います

3）１タームは25分しかありません。下の例に従い、効率よい議論をしてください

＜５分＞各自の自己紹介とテーマ決め（自己紹介で扱いたいテーマと理由を述べるなど）
＜７分＞問題点整理・経験の共有（そもそも何が問題か、こういうことで困ったなど）
＜７分＞課題に対するアイデア出し（ブレスト：質より量でたくさん出してみます）
＜６分＞チームの結論の確定（１つでなくてもよい）「私は今度これをやってみる」案

4）皆さんの話合いの流れはBチームによって記録されます

あんまり振り返っている時間はないですが、もし停滞したら記録を見るのはありかも

Bチーム

1）模造紙はムリなのでA3用紙を使っていただきます

2）３色のぺんてるのサインペンを上手に使うこと（３色使わないとダメです）

3）コンテンツは25分きっかりなので、時間配分を考えてできるだけ全部埋める

（５分のところでだいたい１／６が埋まっているくらいを目安にするとよいです
どうしてもはみ出ちゃう人は予備の１枚を使ってもよいです）

4）やってみたい人がいたら、Aチームの模造紙を奪ってプロッキーでやるもの可

やりたい人が多かったら、申し訳ないけどジャンケンなどで決めてください

5）議論が終ったら、壁に貼り出しますのでスタッフに渡してください。無記名可

2．AチームとBチームを入れ替えて（席は動かさなくてよい）同じことをします

ただし３つのお題は入れ替わります。その時に説明します。

3．質問タイム（この質問以降は各チームで判断｜進行中は質問には答えません）

振り返りと共有

1．皆さんで今日の作業を振り返りましょう

2．余力があれば、ファシグラ講評もしてみたいと思います

おわりに

■本日のまとめと次回予告（20:55頃～）＆アンケート記入

■次回の予定

□次回は2月18日（水）です
□次回は「実践！話合い演習」
・次回は、ほとんど講義なしで、話合い演習をしていただきます。
・現在、話合いのお題を検討中ですが、皆さんから「こんな話がしたい」という
テーマがあれば、検討項目の中に入れてみます。アンケートでご提案ください。